

2005 年 7 月の東北地方の天候

【 7 月の特徴 】

- ・ 寡照
- ・ 上旬の多雨
- ・ 台風第 7 号の接近

(1) 2005 年 7 月の概況

梅雨前線や上空の寒気、オホーツク海高気圧からの冷たく湿った東風の影響で曇りや雨の日が多かった。特に上旬は雨の日が多く、梅雨前線の活動の活発化や上空の寒気の影響で大雨となる日もあった。26～27 日は台風第 7 号が三陸沖を北上したため東北太平洋側を中心に大雨や強風となった。

月平均気温は、東北地方で低い。月降水量は、東北日本海側で平年並、東北太平洋側で多い。月間日照時間は、東北日本海側でかなり少なく、東北太平洋側で少ない。

(2) 各旬の天候経過

上旬：梅雨前線や上空に寒気を伴った低気圧の影響で雨の日が多く、大雨となる日もあった。東北太平洋側ではオホーツク海高気圧からの冷たく湿った東風の影響で北部を中心に低温となった。

平均気温は東北日本海側で平年並、東北太平洋側で低い。降水量は東北部でかなり多く、東北南部で多い。日照時間は東北日本海側で少なく、東北太平洋側でかなり少ない。

中旬：前半は梅雨前線の影響で曇りや雨の日が多く、オホーツク海高気圧からの冷たく湿った東風の影響で東北太平洋側を中心に低温となった。後半は東北太平洋側では高気圧に覆われ晴れて暑い日が多かったが、東北日本海側では寒冷前線や上空の寒気の影響で、曇りの日が多かった。

平均気温は東北地方で平年並。降水量は東北地方で少ない。日照時間は東北日本海側で平年並、東北太平洋側で多い

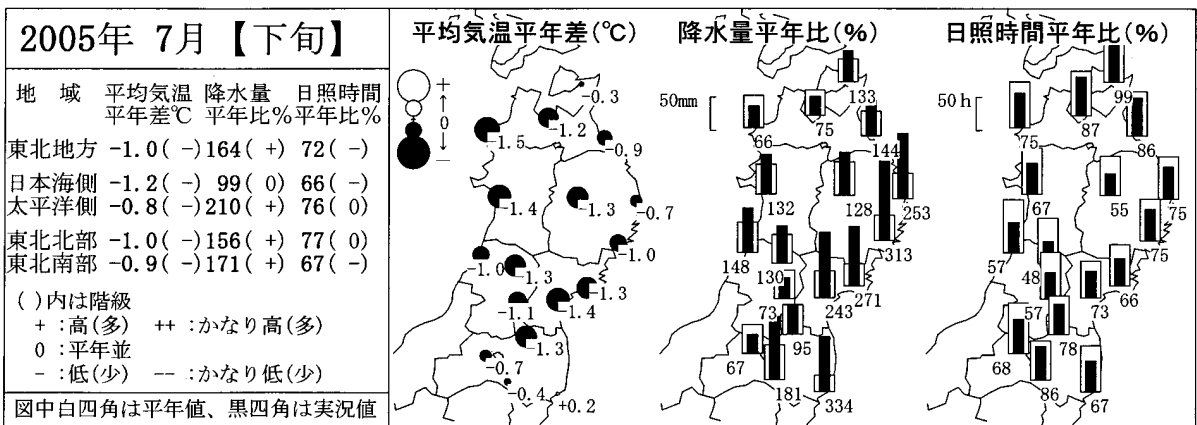
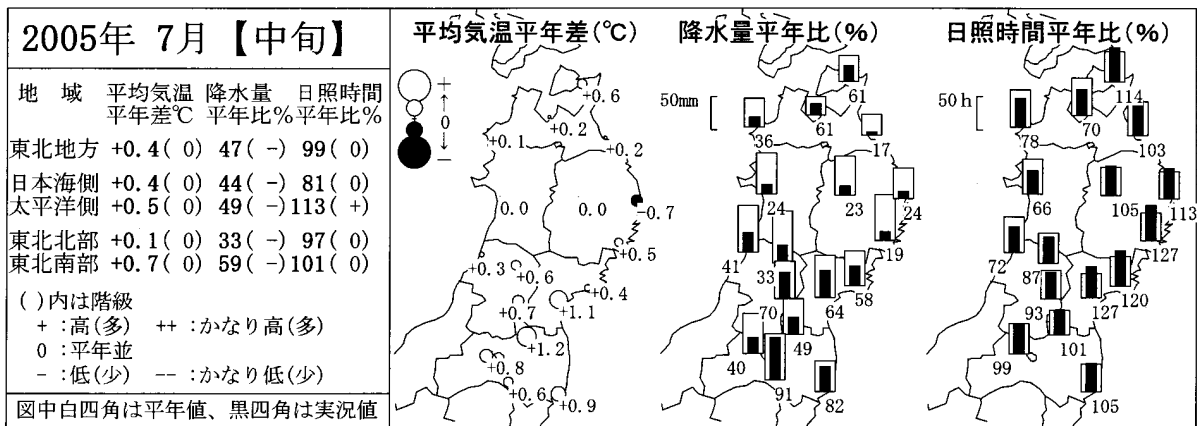
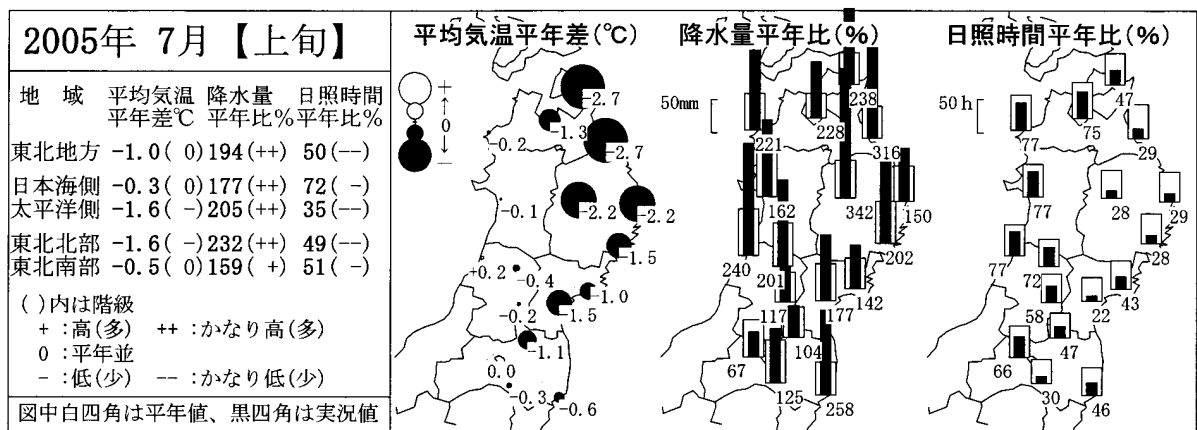
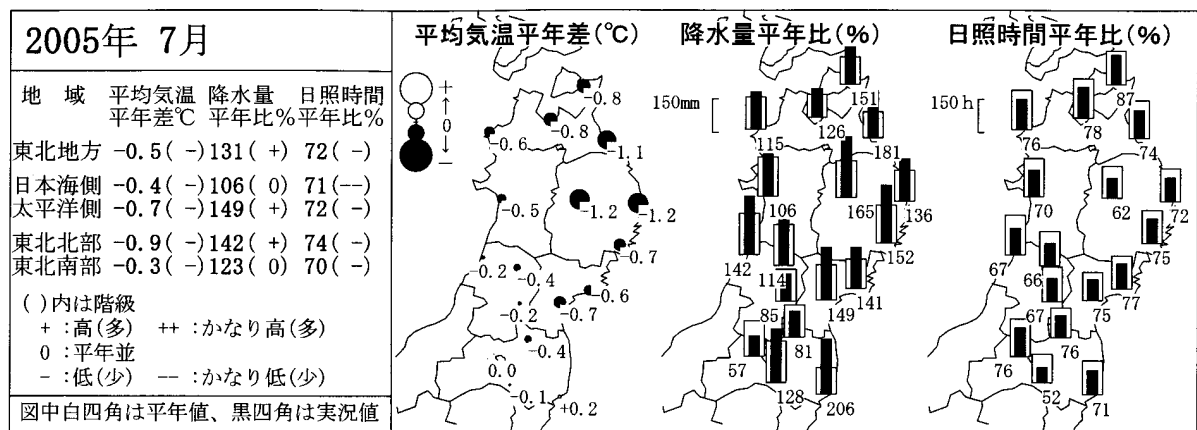
下旬：前半は三陸沖に停滞した上空に寒気を伴った低気圧や湿った東よりの風の影響で、曇りの日が多く、低温となった。後半は台風第 7 号や暖かく湿った気流の影響で東北日本海側を中心に曇りや雨の日が多かった。台風第 7 号は、26 日に房総半島に上陸し、27 日にかけ三陸沖を北上した。このため東北太平洋側を中心に大雨や強風となった。

平均気温は、東北地方で低い。降水量は、東北日本海側で平年並、東北太平洋側で多い。日照時間は、東北日本海側で少なく、東北太平洋側で平年並。

注) 気候統計値は、東北地方にある 17 地点の气象台、測候所、特別地域気象観測所の観測値より求めています。細分地域については 3 ページ目脚注 1 を参照して下さい。

平年値の統計期間は 1971-2000 年です。階級区分については、3 ページ目脚注 2 を参照して下さい。

(3) 2005 年 7 月の月・旬平均 (合計) 値の平年差 (比)



平年値の統計期間は1971～2000年。

(4) 2005 年 7 月の月気候表

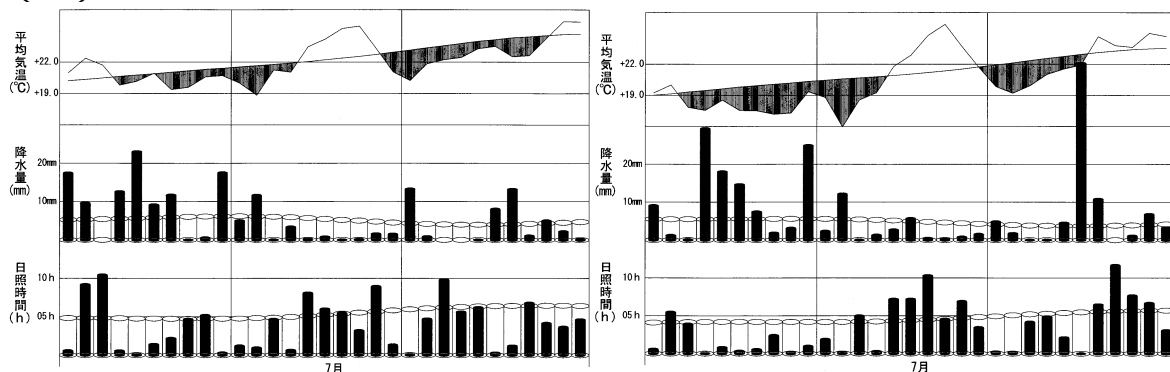
地 点	月平均気温(平年差)			月降水量(平年比)			月間日照時間(平年比)		
		階級		mm	%	階級	h	%	階級
青森	20.3	(-0.8) -		129.5	(126) +		137.9	(78) -	
深浦	20.7	(-0.6) -		167.5	(115) +		135.9	(76) -	
むつ	18.8	(-0.8) -		185.5	(151) +		131.9	(87) ○	
八戸	19.1	(-1.1) -		211.5	(181) +		125.0	(74) -	
盛岡	20.6	(-1.2) -		273.0	(165) + *		88.4	(62) - *	
大船渡	20.3	(-0.7) -		259.5	(152) +		113.1	(75) -	
宮古	18.8	(-1.2) -		190.0	(136) +		107.2	(72) -	
仙台	21.4	(-0.7) -		237.5	(149) +		95.2	(75) -	
石巻	20.7	(-0.6) -		184.5	(141) +		113.3	(77) -	
秋田	22.3	(-0.5) ○		189.5	(106) ○		120.0	(70) -	
山形	23.0	(-0.2) ○		123.0	(85) ○		104.3	(67) -	
新庄	21.9	(-0.4) -		211.5	(114) ○		101.8	(66) - *	
酒田	23.0	(-0.2) ○		264.0	(142) +		120.1	(67) - *	
福島	23.1	(-0.4) ○		117.0	(81) ○		100.9	(76) -	
若松	23.4	(0.0) ○		90.5	(57) -		128.0	(76) -	
白河	21.9	(-0.1) ○		240.0	(128) +		67.7	(52) - *	
小名浜	21.9	(+0.2) ○		248.0	(206) + *		109.3	(71) -	

・「階級」の記号の意味は以下のとおり

+ : 高い(多い) : 平年並 - : 低い(少ない) * は「かなり」を表す

・値の横に) や] がある場合には、月別値を求める際に使用したデータ(日別値)に欠測等が含まれていることを示す。)付きの値(準完全値)は通常のものと同様に扱うことができるが]付きの値(資料不足値)については、値の下に記載した統計日数(統計に用いた、品質が十分な日別値の数)を参考にして、品質を確かめてから使用されたい。なお、日別値がすべて欠測のため値が求められない場合は「×」とした。

(5) 2005 年 7 月の日別経過図



〈東北日本海側〉地域平均 2005年
気象官署の日別観測値と日別平年値の地域平均(気温:実線と点線、降水量・日照時間:黒い円柱と白抜き円柱)

注 1) 細分地域

東北日本海側: 青森県津軽、秋田県、山形県、福島県会津

東北太平洋側: 青森県下北・三八上北、岩手県、宮城県、福島県中通り・浜通り

東北北部: 青森県、秋田県、岩手県

東北南部: 宮城県、山形県、福島県

注 2) 階級は「低い(少ない)」「平年並」「高い(多い)」の 3 階級とし、それぞれの階級幅は、1971～2000 年の 30 年間において出現した値を等確率(33.3%)に区分しています。また、低い(少ない)方または高い(多い)方から出現率 10%の範囲を、それぞれ「かなり低い(少ない)」、「かなり高い(多い)」と表し、補足的に用います。本資料の本文にある階級の表現も、「かなり低い(少ない)」、「かなり高い(多い)」に該当する場合はそのように記述し、細分地域により階級表現が異なる場合は地域を細分して記述しています。

(6) 2005 年 7 月の極値・順位の更新
(月平均気温、月降水量、月間日照時間の 3 位まで。)

なし

(7) 2005 年 (平成 17 年) 梅雨入り・梅雨明け (速報)

2005年(平成17年)梅雨入り・梅雨明け(速報)

地方	梅 雨 入 り			梅 雨 明 け		
	本年	平年	昨年	本年	平年	昨年
沖縄	5月2日頃	5月8日頃	5月5日頃	6月27日頃	6月23日頃	6月23日頃
奄美	5月9日頃	5月10日頃	5月14日頃	6月27日頃	6月28日頃	6月24日頃
九州南部	6月11日頃	5月29日頃	5月29日頃	7月15日頃	7月13日頃	7月11日頃
九州北部	6月10日頃	6月5日頃	5月29日頃	7月17日頃	7月18日頃	7月11日頃
四国	6月11日頃	6月4日頃	5月29日頃	7月16日頃	7月17日頃	7月13日頃
中国	6月11日頃	6月6日頃	5月29日頃	7月18日頃	7月20日頃	7月13日頃
近畿	6月11日頃	6月6日頃	6月6日頃	7月18日頃	7月19日頃	7月13日頃
東海	6月11日頃	6月8日頃	6月6日頃	7月18日頃	7月20日頃	7月13日頃
関東甲信	6月10日頃	6月8日頃	6月6日頃	7月18日頃	7月20日頃	7月13日頃
北陸	6月27日頃	6月10日頃	6月6日頃	7月23日頃	7月22日頃	7月22日頃
東北南部	6月15日頃	6月10日頃	6月7日頃		7月23日頃	7月22日頃
東北北部	6月27日頃	6月12日頃	6月19日頃		7月27日頃	7月22日頃

梅雨は季節現象であり、梅雨入りまたは明けは、平均的に5日間程度の「移り変わり」の時期があります。
平年の時期は1971年～2000年